

PRESS RELEASE 2022.4.22

大阪中之島美術館 「アーカイブズ情報室」 4月26日開室のお知らせ

■「アーカイブズ情報室」いよいよ開室

2022年4月26日（火）からアーカイブズ情報室（大阪中之島美術館2階）のサービスを開始いたします。美術館の「アーカイブ機能」は、アート・デザインに関する資料データの集積・整理・公開のこと。当館の3つの取り組み「新しい機能」「新しい視点」「新しい行動指針」のひとつで、日本では「アーカイブ機能」を備えた美術館はまだまだ数少ない状況のなか、当館では国内でも数少ないアーキビストが常駐します。アーカイブズ情報室開室後は、事前に予約手続きをすれば、どなたでも調査・研究のための閲覧ができるようになります。多くの方々にご利用できるよう、アーカイブズ情報室開室の告知につきまして、ぜひご協力賜りますようお願い申し上げます。



■アーカイブズ情報室 概要

【開室時間】火 - 土曜（年末年始、祝日、特別整理期間は休室）10:00 - 17:00

* 現物資料閲覧の予約は大阪中之島美術館公式ウェブサイトから（URL: <https://nakka-art.jp>）

* 開室中は、設置されたタブレットでデジタル化した資料の閲覧も可能（タブレットでの閲覧は予約不要）

■当館のアーカイブズについて

アーカイブズ情報室は、美術館の保有する情報資源を調査・研究利用するための施設です。当館では、美術館の情報資源として主に次のものを管理し、長期保存しています。

①機関アーカイブズ：美術館が主体として作成したもの

②収集アーカイブズ：美術館の収集方針にもとづき、記録史料として積極的に収集しているもの（美術の歴史、動向、作家、収蔵作品などについてさまざまな情報をもたらす資料群）



【代表的な収集アーカイブズ】

- ・ 具体美術協会関係資料（吉原治良〔A021-S1〕、吉田稔郎〔A021-S2〕、村上三郎〔A035〕ら具体美術協会メンバーの個人資料と協会の事務書類〔A021-S3〕、美術評論家・高橋亨の執筆原稿と蔵書の一部〔A034〕）
- ・ 萬年社資料（企業アーカイブズ〔A003〕、3代目社長・栗原伸の個人資料〔A037〕、京阪電車CM〔A038〕）
- ・ 『プレスアルト』（解説冊子『プレスアルト』と付属する広告印刷物）と関連広告印刷物（バラ）、『復刻版プレスアルト』〔SC023〕
- ・ 稀少雑誌『大阪パック』〔SC035〕、『関西美術』〔SC054〕、『早苗』〔SC038〕、『ヴェルヴ（Verve: artistic and literary quarterly）』〔SC026〕

■アーキビストとは

アーキビスト（Archivist）とは、公文書館をはじめとするアーカイブ機関において文書の整理や保管、管理を行う専門職

広報に関するお問い合わせ先

大阪中之島美術館 広報担当：平・山本・東森

TEL: 06-6479-0560 Email: pr@nakka-art.jp

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

URL: <https://nakka-art.jp>